

ふりかえりプリント 10月第1週③

答えのらんをうしろにってから始め、おわったら自分で丸をつけましょう。

名前

A 数と計算

① 計算をしましょう。

$$150 \div 30 = \boxed{}$$

$$350 \div 70 = \boxed{}$$

② 24と36の最大公約数はいくつですか。

答え

③ 計算をしましょう。

$$\frac{3}{4} \times \frac{2}{9} =$$

答え

④ 7人の記録が、3、8、5、9、6、10、4でした。少ない順に並べたときの中央値はいくつですか。

答え

B 図形・量と測定

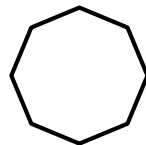
① 直角2つ分の角は何度ですか。

答え

② 1m^3 は何 cm^3 ですか。

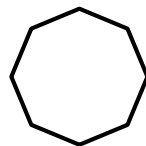
答え

③ この正八角形の対称の軸は何本ありますか。



答え

④ この正八角形は、点対称な図形ですか。「はい」か「いいえ」で答えましょう。



答え

C 変化とデータ

① 21m は 7m の何倍ですか。

答え

② 1m が120円のリボンを 3m 買うと、代金は何円ですか。

答え

③ たてが $x\text{cm}$ 、横が 9cm の長方形の面積を、 x を使った式で表しましょう。

答え

④ 1、2、3の3まいのカードをならべて作れる3けたの数は、何通りありますか。

答え

こたえ（おもて）

A

$$\textcircled{1} 150 \div 30 = 5$$

$$350 \div 70 = 5$$

$$\textcircled{2} 12$$

$$\textcircled{3} \frac{3}{4} \times \frac{2}{9} = \frac{1}{6}$$

$$\textcircled{4} 6$$

B

$$\textcircled{1} 180\text{度}$$

$$\textcircled{2} 1000000\text{cm}^3$$

$$\textcircled{3} 8\text{本}$$

$$\textcircled{4} \text{はい}$$

C

$$\textcircled{1} 3\text{倍}$$

$$\textcircled{2} 360\text{円}$$

$$\textcircled{3} x \times 9$$

$$\textcircled{4} 6\text{通り}$$

まちがえた問題は消さずに、赤で書きなおしましょう。

6年 10月1週 (3) |

①=4年 ②=5年

③④=6年

6-10-1-3 v2



まちがいをみつけたら教えてください

円周率は、なぜ終わらないのか

名前

音読サイン

円周率は、ふつう三・一四として使います。ところが本当の値は三・一四一五九……と、どこまでも続いて終わりません。終わらない数を使って、なぜ計算の答えが出せるのでしょうか。

小数には三つの種類があります。〇・二五のようにきちんと終わるもの。〇・三三三……のように同じならびがくり返すもの。この二つは、どちらも分数で書き直せます。円周率はどちらでもありません。終わりもせず、くり返しもしないので、分数では書けないのです。

では、答えは永久に出ないのかというと、そうではありません。三・一四で計算した円の面積は、本当の値よりわずかに小さくなります。そのずれがどのくらいかは、前もって計算しておけます。

工作で紙を丸く切るなら、三・一四で足りません。生まれるずれは、紙の厚みより小さいからです。細かい部品を作る機械では三・一四一六を使います。どちらも、自分の計算がどれだけずれるかを分かったうえで使っています。

終わらない数と聞くと、たよりなく思えます。しかし、終わらないと分かっているからこそ、どこで区切るかを自分で決められます。大切なのは正しい値を知ることではなく、どれだけずれるかを知っていることです。

(1) 「永久に」の意味に合うものを一つ選び、記号に○をつけましょう。

ア いつまでもかぎりなく

イ ときどき思い出したように

ウ 急いでいっきに

エ だれにも知られずに

(2) 円周率が分数で書けないのは、なぜですか。一つ選び、記号に○をつけましょう。

ア 数が大きすぎるから

イ まだだれも計算していないから

ウ 小数点の下が終わりもくり返しもしないから

エ 円の大きさがいつもちがうから

(3) 三・一四で紙を丸く切るときに生まれるずれは、何より小さいですか。文章から四字で書きぬきましょう。

(4) 筆者は、数を使うときに大切なものは何だと言っていますか。文章の言葉を使って書きましょう。

--	--	--	--	--

書くときのポイント

「〜と言っている。」でおわらせる。

「ずれ」という言葉を必ず使う。

こたえ (うら)

問1 ア

問2 ウ

問3 紙の厚み

問4 (例) 正しい値を知ることではなく、どれだけずれるかを知ることが大切だと言っている。

〈〇のつけ方〉

問1～問3は、答えとびったり同じなら〇。
問4は〈どれだけずれるか〉が書けていれば〇。

6-10-1-3 v2

6年 説明文